令和6年3月13日 経済産業省資源エネルギー庁 資源・燃料部鉱物資源課

事業名: 令和6年度「海洋鉱物資源開発に向けた資源量評価・生産技術等調査」事業

(極和事業者)

(ボバチボロ)		
事業者名	法人番号	提案価格
独立行政法人 エネルギー・金属鉱物資源機構 (JOGMEC)	4010405009573	8,700,000,000

(提案事業者名) ①独立行政法人 エネルギー・金属鉱物資源機構(JOGMEC) ※提案事業者名と下記にある事業者名の順番は対応していない

(審査委員属性)

民間団体職員民間団体職員

民間団体戦員 ※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

(採点結果)

提案事業者名 委員A 委員B 委員C 合計

提案事業者名	必须事項	争来の美胞方法、	実施方法等につい て成果を高めるた めの効果的な工夫 が見られるか	事業の関連分野に 関する知見を有し	行するために、事 業規模等に適した	コストパフォーマン スが優れている か。また、適正な 積算が行われてい るか。	ワーク・ライフ・バラ ンス等推進企業で	合計
独立行政法人 エネルギー・金属鉱物資源機構(J OGMEC)	適	90	40	57	51	32	13	283

(評価コメント)

- 提案事業者名

- セント

- 技変事業者名

- 独立行政法人 エネルギー・金属鉱物資源機構(J

- OGMEC)

- 「関家事業者である「独立行政法人 エネルギー・金属鉱物資源機構(JOGMEC)」は、令和6年度「海洋鉱物資源開発に向けた資源量評価・生産技術等調査」について、事業の提案内容、これまでの事業業績、実施体制等を踏まえ、最適な機関であると考えられます。海底鉄水鉱床、コバルトリッチクラスト、マンガン団境、レアアース泥と対象も多く、また、調査も資源量、実施、特徴、環境・製錬、環境影響評価等多域につれるため、再委託も多くなっている状況と理解します。多核にわたる事項について、多くの関係者が携わりながら進めていく調査であることから、提案事業者であるJOGMECにリーダーシップを発揮いただき適切な進捗管理のもと、海洋鉱物資源開発の商業化に資する検討を進めていただくことを期待します。 JOGMECは、これまで資源エネルギー庁から委託事業等にて、「海洋エネルギー・鉱物資源開発計画」に基づく類似事業を執行管理し、数多くの事業実績を挙げてきた。同委託事業により、海洋鉱物資源(海底熱水鉱床、コバルトリッチクラスト、マンガン団塊、並びにレアアース泥)に関する膨大なデータを取得し、その過程で多くの知見を蓄え、また多くの専門家や技術者を有するに至った。 このたびJOGMECから提出された企画提案書は、資源エネルギー庁が要求した項目について不足なく記載されており、提案内容は事業の目的に合数していた。 事業を実施するに当たってJOGMECは十分な財務状況であると共に、事業全体の企画及び立案並びに根幹に関わる執行管理の業務については、再委託を行っていないことが確認できた。事業費総額に対する再委託比率は「94.9%」であり、50%を超えているものの「再委託費率が50%を超える理由書」が添付され、その内容には相当な理由が記載されていることが確認できた。 以上から、JOGMECは本事業の委託事業者として妥当であると判断される。 ・令和5年度までの実績を踏まえて令和6年度~令和10年度までを想定した優れた企画提案書であると思います。 - 募集が令和10年度までの一貫した事業実施を予定していることから「2. スケジュール」に5年間のスケジュールをで示し、当該年度のスケジュール詳細を別添 1に示している点も分かりやすいと思います。